

ventus

カードで、チームの一員に。

whoop!  
フープ!

---

2018年7月

株式会社 ventus

---



**小林 泰** Yutaka KOBAYASHI

CEO/エンジニア

東京大学大学院農学部修士 2年。  
筑波大学附属駒場高校を卒業後、  
アイスホッケーの大学リーグ全試合生中継を行う  
Tokyo IceHockey Channel(TIC)を設立。  
現在、日本アイスホッケー連盟の史上最年少委員。  
whooop!では、エンジニアとしてフロントから  
バックエンドまでの全ての開発を統括する。



**梅澤 優太** Yuta UMESAWA

COO/ビジネス

東京大学経済学部 3年。  
筑波大学附属駒場中学校/高校出身。  
3歳の頃からサッカーに打ち込み、  
スポーツ業界への貢献を生涯の目標に定める。  
大学では経済学を学びつつ、独学で弁護士を目指す。  
whooop!では営業から企画、法務まで、  
ビジネス面を一手に背負う。

# メンバー紹介 開発力豊かなエンジニア/デザイナー陣

ventus



## 林 雅也

バックエンドエンジニア

東京大学工学部4年。

大手IT企業などで開発経験を重ね、  
iOSやサーバー系技術を得意とする。



## 張 たいよ

フロントエンドエンジニア

東京大学理学部物理学科3年。

駒場祭委員会システム局長として、  
HPの開発、運用等を統括する。



## 的矢 知樹

バックエンドエンジニア

東京大学工学部計数工学科3年。

国際数学オリンピック銅賞を獲得。  
ブロックチェーン/バックエンド担当。



## 野間 裕太

フロントエンドエンジニア

東京大学工学部電気情報学科3年。

駒場祭でのシステム開発をもとに、  
フロントエンドを担当する。



## 黒澤 舜

ブロックチェーンエンジニア

工学院大学大学院修士2年。

ブロックチェーン技術を専攻し、  
バックエンド開発を行う。



## 藤原 奏人

デザイナー

早稲田大学文化構想学部3年。

デザイナーとして、whooop!の  
クリエイティブ全てを統括する。

## whooop!

スポーツチーム/アスリートがファンから資金調達できる、「電子トレカ」売買サービス。

### ①チームのトレカをランダムに発行・購入。

チームの選手の写真が載ったカードを、ファンに向けて販売します。  
その購入金額が、チームの新たな資金源になります。



### ②ファン同士でトレカを売買し、コレクション。

ファンは、購入したカードをコレクションていきます。  
また、他のファンと持っているカードを取引することもできます。

### ③集めたカードを使って、ファンサービスをゲット。

ファンは、チーム運営への投票やスポンサーシップの獲得、チケット獲得やグッズ売買など、カード保有量に応じて権利行使が可能に。

## 1 トレカを使う、新しい応援のカタチ

フープ！では、ファンは応援するチームの発行する「電子トレカ」を購入します。

購入代金の90%はチームの資金となるため、金銭を通じてチームを直接支援することができます。

トレカは何が出るかわからないランダム発行。欲しいカードを、ぜひゲットしましょう。



## 2

### さまざまな方法で、カードをゲット

フープ！では、チームが販売する「カードパック」以外に、自分の欲しいカードを他ユーザーから手に入れることができる「オークション」や、カードを交換する「トレード」があります。カードは選手毎にいろいろな絵柄やレアリティがあります。さまざまな方法で、レアなカードをゲットしましょう！



**欲しいカードを狙い撃ち！**  
入札履歴や即決価格を見て、確実  
にカードを自分のものにしよう。

**トレードでカードをGET！**  
あなたのその1枚が、誰かが欲し  
がっているカードかも？



3

## トレカを使って、ここにしかない特典をゲット！

集めたトレカを使って、特定の条件を満たすと、ここでしか手に入らない特典をゲットできます。

チケットが安くなったり、イベントに参加したり、監督とランチしたり、チーム方針に投票したり。

一度使ったトレカの「権利」は消えてしまうので、また集めて行きましょう！

カードを20枚集めたら、  
監督とご飯に行ける！

カードを10枚集めたら、  
チケットが安くなる！

カードを50枚集めたら、  
サイン入りグッズゲット！

カードを100枚集めたら、  
補強会議に出席！

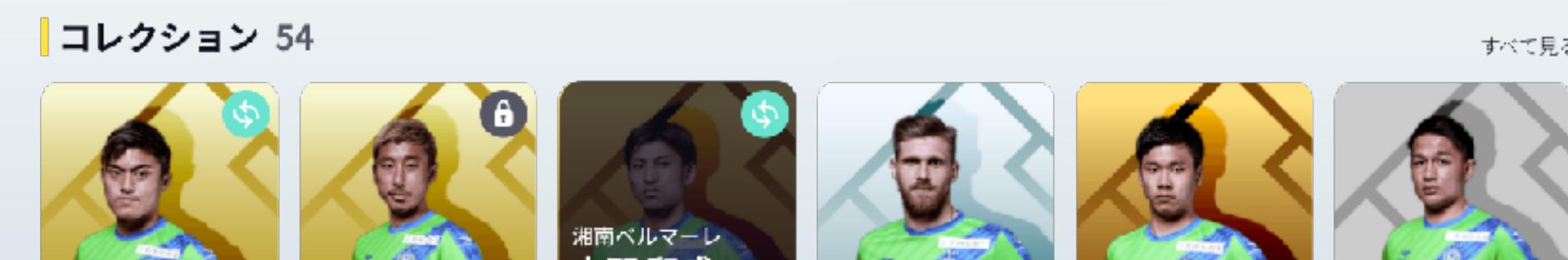
## 4

### 「一番のファン」を証明しよう

フープ!では、ファンの「ファンランキング」を実装します。

トレカの保持数やイベントの参加数、動画、記事の閲覧などの無意識的な行動までをチェック。

ファン同士でファンの「ファン度」を競わせ、上位者には特別なサービスを行うこともできます。



## リアルタイム/イベント発行

「直前の試合で活躍した〇〇選手のカード！」  
など、試合などのイベントごと、また様々な企画ごとの  
レアなカードをサービス上で展開し、  
ファンに購入してもらうことができます。



## 現地観戦誘導

現地に行かないともらえないカードや、  
現地に行くとレアリティが上がるカードなど、現地に設置した  
QRコードなどとの連携により現地への誘導が可能に。  
whooop!が現地観戦の「きっかけ」になります。



## 【ファンの欲求】

もっとチームを「直接」支援したい！

自分が一番のファンだ！！

チームを金銭的に支援

運営への投票

カードコレクション

カードによる優待

whooop!でチームのカードを購入すると…

チーム運営に「参加」できる

ファン度の証明ができる

ファン満足度の向上

より一層の「貢献」

日本最大の、スポーツ横断型ファンコミュニティを作る。

大学サッカーからロードレース、Jリーグからe-sportsまで。  
全てのスポーツファンが集う場所へ。

そして…

電子トレカから、ファンマネジメントツールへ。

カード購入から記事閲覧まで、ユーザー行動をブロックチェーンで記録。

そして…

蓄積したデータをもとに、スポーツ界全体を底上げ。

カテゴリーや種目にとらわれない、再現性のある施策を共有/競争。



- 6月：βテスト開始  
2-3チームとの協業
- 9月：サービス本リリース
- 12月：他業種展開



- 1月：協業チーム数拡大  
50チーム前後
- 4月：コンテンツ展開開始



- 1月：100チーム前後
- 4月：コンテンツ拡大  
データベース拡充

- 4月：エンジエルラウンド完了
- 順次：メンバー採用
- 9-12月：シードラウンド
- 未定：シリーズA
- 未定：シリーズB

